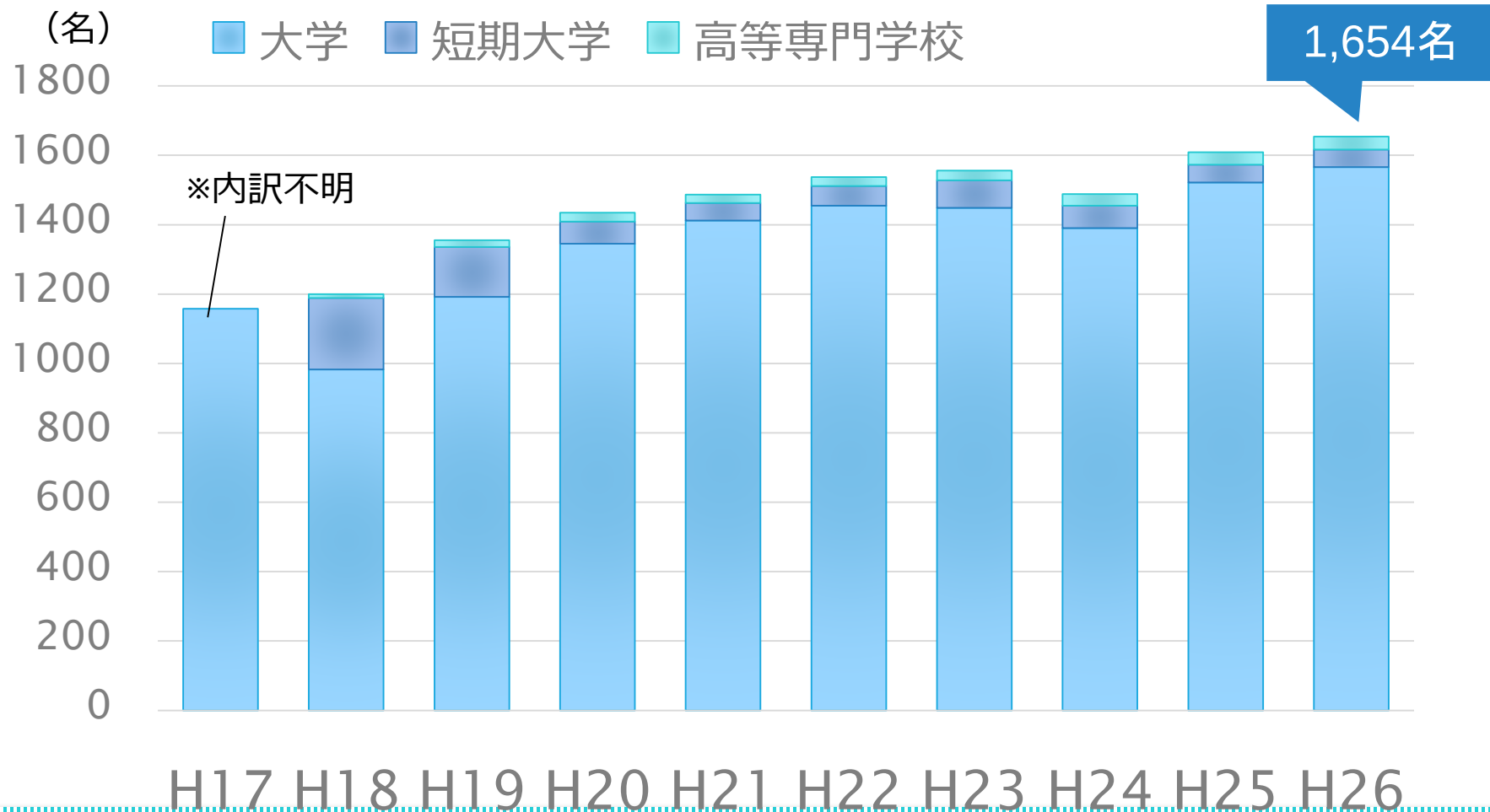


For Students who are Deaf or Hard of Hearing

大学における 聴覚障害学生支援

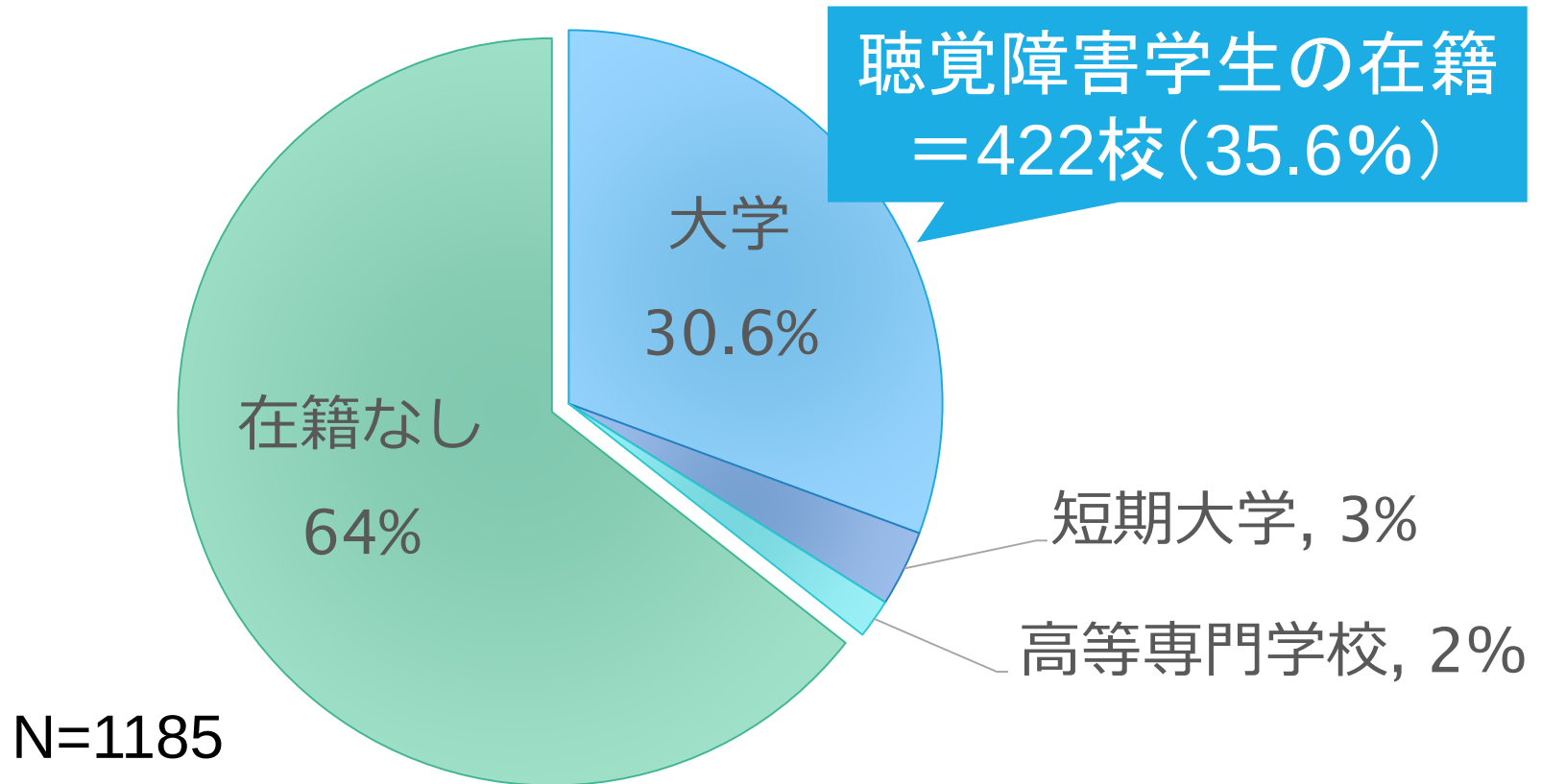
筑波技術大学
白澤 麻弓

聴覚障害学生の在籍数



(日本学生支援機構,大学・短期大学及び専門学校における
障害学生の修学支援に関する実態調査報告書より)

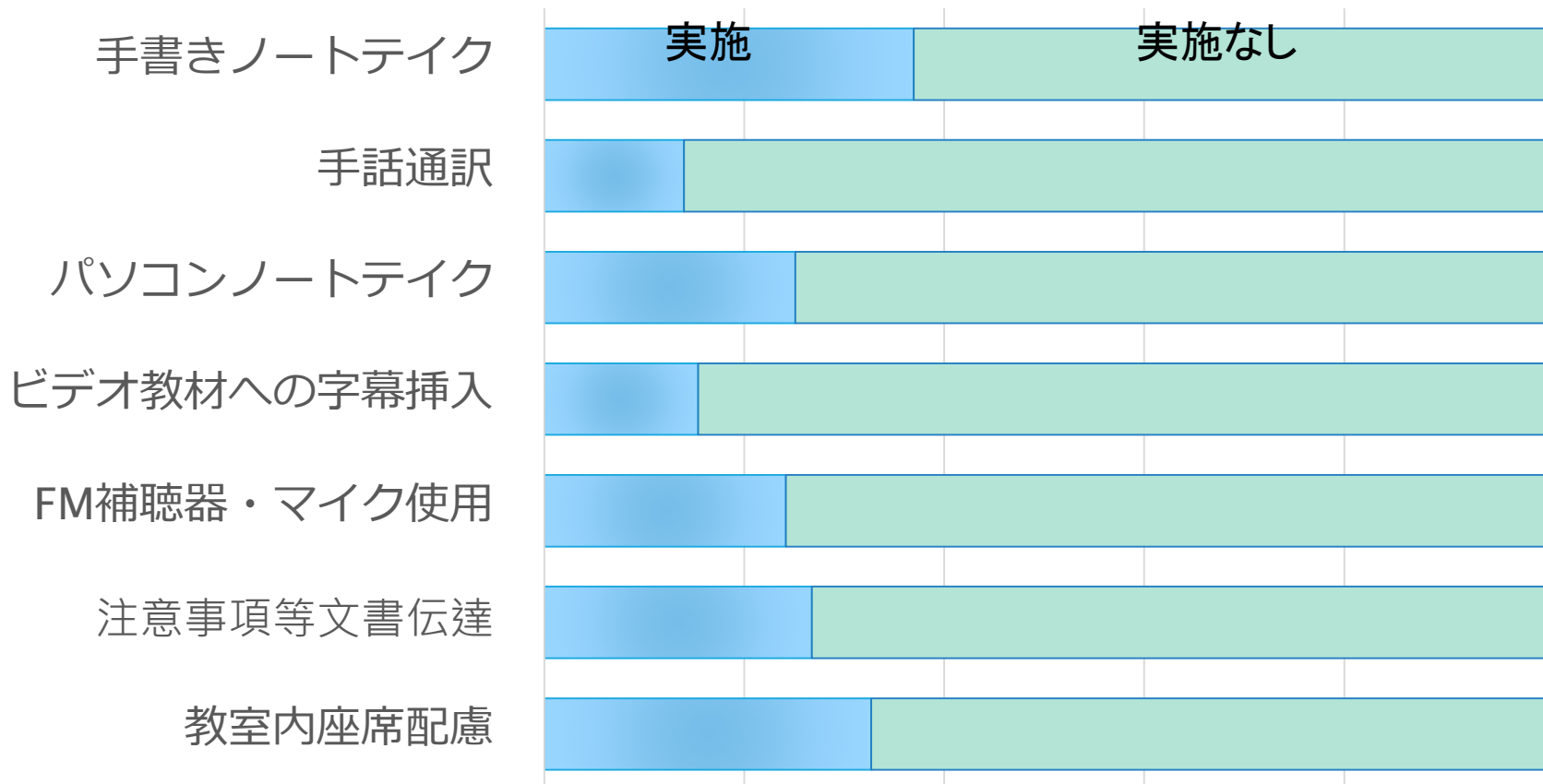
聴覚障害学生在籍状況



(日本学生支援機構(2014)大学・短期大学及び専門学校における障害学生の修学支援に関する実態調査報告書より)

聴覚障害学生に対する授業支援の状況

0% 20% 40% 60% 80% 100%



障害者差別解消法の適用範囲

	行政機関等	事業者等	事業主等
不当な差別的 取扱いの禁止	法的義務	法的義務	法的義務
合理的配慮の 提供	法的義務	努力義務	法的義務

行政機関
公立学校
国公立大学

民間企業
レストラン
映画館
私立大学

職場
(民間企業を含む)

ただし・・・

合理的配慮

障害者から社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合には、社会的障壁の除去の実施について必要かつ合理的な配慮をするよう努めなければならない

意思の表明がなければ
合理的配慮提供の義務は発生しない

参考資料



日本聴覚障害学生高等教育 支援ネットワーク

PEPNet-Japan



- 地域ネットワークの形成支援
- 遠隔情報保障ネットワークの構築
- モデル事例の構築と成果発信
- 各種シンポジウム・研修会の開催



参考文献



白澤麻弓 (2015)

「海の向こうに行ったら日本が見えた—米国先進大学に学ぶ聴覚障害学生支援」デザインエッグ社

PEPNet-Japan (2010)

「一歩進んだ聴覚障害学生支援」生活書院

PEPNet-Japan (2007)

「大学ノートテイク支援ハンドブック」人間社

その他、PEPNet-Japanサイトにコンテンツ多数

海の向こうに行ったら 日本が見えた

障害者差別解消法の
施行に向けて
**大学関係者
必携の一冊！**

米国先進大学に学ぶ聴覚障害学生支援

著：白澤麻弓

国立大学法人 筑波技術大学 准教授

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク (PEPNet-Japan) 事務局長



第1部 米国先進大学に学ぶ聴覚障害学生支援のあり方

1. ロチェスター工科大学 (RIT) の概要

ロチェスター工科大学 (RIT) と国立聾工科大学 (NTID)
アクセスサービス部門 (DAS)
DAS の方針
DAS の組織体制

2. 手話通訳サービスの提供体制

チーム体制
マネージャの役割
コーディネートの流れ (ノンアカデミック通訳)
コーディネートの流れ (アカデミック通訳)
予定変更への対応
緊急時手話通訳
サービスの提供範囲
コーディネートシステム

3. 手話通訳者の目から見た DAS

手話通訳者の採用と昇進
手話通訳者の雇用条件
手話通訳者の研修・技術向上
手話通訳のための事前準備

4. 文字通訳・ノートテイクの提供体制

文字による支援
文字通訳チーム
文字通訳者の養成と雇用
文字通訳支援の実際
ノートテイク支援
ノートテイクの実際

5. 今後の課題

6. 他大学における聴覚障害学生支援

ボストン大学における聴覚障害学生支援
ハーバード大学における聴覚障害学生支援
ロチェスター大学病院における聴覚障害者支援

定価 2100 円 (税込)

判型 A5 版 並製 186 頁